

## 幸田町消防本部発足40周年記念

# 消防ひろばを開催しました

幸田町消防本部発足40周年記念事業の消防ひろばが消防本部前の防災広場で開催されました。

消防車両や救急車の試乗コーナーや放水訓練やロープを使った救助訓練の体験コーナーが設けられ、子どもたちに大人気のイベントとなりました。また、女子バレーボールリオ五輪代表選手の鍋谷友理枝さんが一日消防署長を勤め、消防クイズの出題を行いました。

問合せ 庶務課 庶務グループ ☎63-0514



### 幸田町消防の歴史

幸田町消防本部は昭和51年に発足しました。当時の消防庁舎は現在の中央公民館玄関前駐車場にありました。現在の消防庁舎は平成17年7月に移転したものです。

### 旧消防庁舎



## 「忍込み」被害が多発しています

平成28年6月ごろから幸田町の近隣市で忍込み被害が多発しています。9月に入ってから幸田町内においても、忍込み被害が発生しており、今後被害が増える恐れがあります。

忍込みは、家人の就寝中にドロボウが侵入し金品を盗む手口で、犯人と鉢合わせになると強盗などの凶悪犯罪になってしまうこともある非常に危険な手口です。ドロボウから大切な財産を守るには、確実なカギかけが必要です。さらにはドロボウが嫌う「時間」「光」「音」「地域の目」の4つの対策「防犯の4原則」が重要です。

- ①「時間」…補助錠の取付、ガラスの強化など侵入に時間を掛けさせる。
- ②「光」…門灯やセンサーライトで明るさを確保し、ドロボウを寄せつけない。
- ③「音」…警報機、防犯砂利で周囲に侵入を知らせる。
- ④「地域の目」…住民同士の連携、地域のつながりでドロボウを撃退。

確実な施錠に加え、これらの対策が加われば、防犯効果は格段にアップします。確実な施錠プラスワンの防犯効果で我が家を守りましょう。

問合せ 防災安全課 安全対策グループ ☎62-1111 (内線372)  
岡崎警察署 ☎58-0110

## やめよう放置自転車!

放置自転車(バイク・原付も含む)は、駐輪スペース減少や通行の妨げの原因になります。

11月は放置自転車クリーンキャンペーン期間です。放置自転車の調査・撤去を実施しますので、ご理解、ご協力をお願いします。

### 問合せ

産業振興課 商工観光グループ  
☎62-1111 (内線261)



発行☐愛知県幸田町(毎月1日発行) 編集☐企画部企画政策課

〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1 ☎(0564)62-1111 FAX(0564)63-5139

ホームページ☐<http://www.town.kota.lg.jp/> Eメール☐[kota@town.kota.lg.jp](mailto:kota@town.kota.lg.jp) 町の花「つばき」

携帯電話用ホームページ☐<http://www.town.kota.aichi.jp/mobile.html> 町の木「やまざくら」



携帯用  
QRコード

○「広報こうた」11月号の印刷経費は1部約29.24円(税込)です。

広報こうたは、地球にやさしい  
再生紙を使用しています。

